四日市市立保々小学校だより

令和6年2月1日 第21号

HPOQRJ-F

今を未来に





学ぶことが楽しい学校 だいすき・つながる・じっくり・やってみる・すこやか・まなぶ

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

学校関係者評価(「教育活動についてのアンケート」)を行いました。保護者の皆様にはお忙しい中でアンケートへのご回答をいただき、ありがとうございました。この取り組みは学校教育法に基づいたもので、子ども・保護者・教職員にアンケートをし、その結果から本校の教育活動の成果と課題を検証し、学校運営や指導の改善に生かすことを目的としています。

昨年度同様、今年度もWEBアンケートとしましたが、回答率は7割ほどとなりました。今年度は多重回答を防ぐために、ホーム&スクールからの直接アクセスをやめ、プリントの QR コードからアクセスという形を取りましたが、昨年度より回答率が下がり、引き続きの課題となりました。2年前の結果とは、単純に比較できないところもありますが、記述していただいた内容も含め、アンケート結果より、以下のように分析しました。今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。

保護者アンケート

※ 評点について…… 4:とてもそう思う 3:そう思う 2:あまりそう思わない 1:全く思わない ★おおむね高評価……評点4·3の合計

			令和5年度 ★				★おおむね	ね高評価の割合		
		質問項目 /評点	4	3	2	1	今年	昨年	2年前	
豊か	1	お子さんは自分のよいところが分かっていますか。	23.7%	58.0%	16.5%	1.8%	81.7%	77.7%	79.1%	
	2	相手の気持ちを考えた話し方や接し方ができますか。	25.9%	59.8%	13.4%	0.9%	85.7%	83.9%	83.8%	
かな感性	3	自分の思いを相手に話すことができますか。	18.8%	51.8%	25.0%	4.5%	70.5%	70.9%	76.1%	
性	4	人の話を落ち着いて聞くことができますか。	32.6%	52.2%	12.9%	2.2%	84.8%	78.1%	79.1%	
	5	自分からすすんであいさつをすることができますか。	31.3%	43.3%	19.6%	5.8%	74.6%	69.8%	70.7%	
やり	6	いろいろなことを最後まで「やりとげる」ことができますか。	29.9%	50.9%	17.0%	2.2%	80.8%	79.1%	77.3%	
	7	家庭学習をする習慣がついていますか。	31.7%	42.4%	21.4%	4.5%	74.1%	73.3%	74.0%	
切る態度	8	読書をしていますか。	21.9%	22.3%	32.1%	23.7%	44.2%	46.6%	47.9%	
度	9	自分からいろいろなことをやってみようとする姿勢がありますか。	28.1%	50.9%	15.6%	5.4%	79.0%	78.1%	76.4%	
生	10	毎日歯みがきをする習慣が身についていますか。	73.2%	17.9%	5.4%	3.6%	91.1%	93.1%	93.5%	
生きぬ	11	自分から人に尋ねたりお願いしたりすることができますか。	33.5%	39.7%	23.7%	3.1%	73.2%	78.8%	78.0%	
く基礎	12	約束やきまり等を守る姿勢が身についていますか。	36.6%	48.2%	12.9%	2.2%	84.8%	86.3%	84.1%	
礎	13	「読み・書き・計算をする力」が身についていますか。	32.6%	47.3%	16.1%	4.0%	79.9%	79.1%	80.6%	
	14	「育ちのプログラム」をもとに、ご家庭でも子どもの将来を見据えた言葉がけ や支援をしていただいていますか。	12.9%	57.1%	26.8%	3.1%	70.1%	70.9%	74.0%	
市か	15	通信やHP等で学校や子どもの様子が伝わっていますか。	37.5%	55.4%	4.9%	2.2%	92.9%	89.4%	92.6%	
Š	16	気づいたことや心配ごと等を学校に伝えることができますか。	35.3%	53.6%	9.8%	1.3%	88.8%	89.1%	91.3%	
おた	17	学校は少人数指導など丁寧な指導をしていると思いますか。	25.0%	62.1%	10.7%	2.2%	87.1%	88.3%	90.8%	
ずね	18	学校は個々の違いを受け止め、子どもの理解・支援を適切に行っていますか。	28.6%	63.4%	6.3%	1.8%	92.0%	87.6%	94.6%	
	19	学校は保護者や地域の方が授業などに参加する機会を設けていますか。	42.0%	49.6%	6.3%	2.2%	91.5%	91.1%	89.3%	

児童アンケート

※ 評点について…… 4:とてもそう思う 3:そう思う 2:あまりそう思わない 1:全く思わない ★おおむね高評価……評点4·3の合計

			令和5年度 ★おおむね高評価の割合					割合	
		質問項目 /評点	4	3	2	1	今年	昨年	2年前
	1	自分のよいところが分かりますか。	37.8%	40.9%	15.7%	5.6%	78.7%	79.9%	73.3%
豊か	2	自分や友だちを大切にしていますか。	75.5%	21.0%	1.4%	2.1%	96.5%	98.3%	96.2%
がな感性	3	自分の思いを相手に話せていますか。	41.6%	38.1%	16.4%	3.8%	79.7%	80.9%	76.4%
性	4	先生や友だちの話を聞くように心がけていますか。	59.4%	36.4%	2.4%	1.7%	95.8%	95.5%	92.2%
	5	すすんであいさつをすることができますか。	47.9%	32.9%	14.3%	4.9%	80.8%	80.1%	83.5%
やり	6	いろいろなことを最後までやりとげていますか。	46.5%	41.6%	9.8%	2.1%	88.1%	86.5%	84.2%
	7	毎日、家庭学習をしていますか。	53.5%	26.6%	13.3%	6.6%	80.1%	80.2%	86.8%
切る態度	8	読書をすることがすきですか。	49.0%	23.8%	12.9%	14.3%	72.7%	66.9%	68.6%
度	9	いろいろなことをやってみたいという気もちがありますか。	62.6%	27.3%	7.3%	2.8%	89.9%	89.9%	90.1%
	10	毎日歯みがきをして、歯を大切にしていますか。	71.0%	26.2%	2.4%	0.3%	97.2%	95.8%	94.0%
生	11	わからないことを、たずねることができますか。	44.1%	39.5%	11.2%	5.2%	83.6%	82.5%	83.9%
生きぬ	12	けがや事故がないように安全に気をつけていますか。	78.3%	17.1%	2.8%	1.7%	95.5%	92.9%	95.4%
く 基	13	学校の約束やきまりを守っていますか。	50.3%	44.1%	4.9%	0.7%	94.4%	92.2%	92.8%
礎	14	「読んだり書いたり計算したり」することができますか。	62.2%	29.4%	4.9%	3.5%	91.6%	90.2%	91.1%
	15	算数の学習内容は、よく分かりますか。	49.0%	38.8%	9.4%	2.8%	87.8%	86.1%	85.0%
市か	16	学校はたのしいですか。	64.3%	26.9%	6.3%	2.4%	91.3%	88.6%	90.5%
È	17	いじめや仲間はずしは、していませんか。	82.2%	9.4%	0.7%	7.7%	91.6%	97.8%	89.3%
おたずね	18	授業で学んだことは将来の役に立つと思いますか。	68.9%	22.7%	5.9%	2.4%	91.6%	90.9%	91.1%
ね	19	将来の夢や目標をもっていますか。	67.1%	21.0%	5.6%	6.3%	88.1%	85.4%	85.5%

集計結果からの分析

「豊かな感性」の項目にかかわって

「聞くこと」に関わっての項目について、お おむね高評価の割合を昨年度と比較すると、 児童の"先生や友だちの話を聞くように心が けていますか"の項目は0.3%UP、保護者の "人の話を落ち着いて聞くことができますか。"の項目は6.7%UP、教職員の"人の話を聞く姿勢を身につけてきているか。"の項目

聞くことについて	今年度	前年度	2年前
保護者 人の話を落ちついて聞くこと ができますか	84.8%	78.1%	79. 1%
児 童 先生や友だちの話を聞くよう に心がけていますか	95.8%	95.5%	92. 2%
教職員 子どもたちは、人の話を聞く 姿勢を身につけてきていますか	95.8%	70.6%	80. 0%

は25.8%UPという結果となりました。子どもたちが人の話を聞くことができているかという質問には三者とも高評価が増加しており、子どもたちに人の話を聞く力が身についてきたことが表れています。それは、日々の授業づくりの中で、友だちや先生の話を聞くときには、話し手を意識して聞くということが低学年の段階から徹底できているからではないかと思います。そのことが当たり前にできるようになると、次のステップの「自分の思いを相手に話す」ということがさらにできるのではないかと考えます。

児童の"自分や友だちを大切にしていますか"という項目について、前年度と比べるとおおむね高評価の割合が1.8%減少し、評価1を選んだ児童の割合も全体の2.1%となっています。評価1を選んだ児童は、昨年度は0%でしたが、今年は約6人の子どもが選ん

他者を思いやること、話し方について	今年度	前年度	2年前
児童 自分や友だちを大切にしていま すか	96.5%	98.3%	96. 2%
保護者 相手の気持ちを考えた話し方 や接し方ができますか	85.7%	83.9%	83. 8%
教職員 子どもたちは、場に応じた話 し方や接し方ができていますか	87.5%	76.5%	64. 0%

だことになります。この結果を子どもたちからのサインと捉え、取り組みへとつないでいきます。

また、「学校生活アンケート」や「QU調査」の実施を通して、定期的に児童の様子の把握に努めるとともに、実施後は教育相談の時間を設けて児童一人ひとりに聞き取りを行い、対応していきます。児童の様子の変化に気付けるよう、今後も日頃から注意深く児童の観察を行い、保護者の皆様との連絡を密に取っていきます。また、相談後も継続した支援や指導を行っていけるよう、一人ひとりの児童を丁寧に見守っていきます。

関連した項目として、保護者「相手の気持ちを考えた話し方や接し方ができますか」、教職員「場に応じた話し方や接し方ができていますか」があります。質問の趣旨が少し異なってはいますが、児童「自分や友だちを大切にしている」のおおむね高評価96.5%に対し、保護者は85.7%、教職員は87.5%となっています。友だちに対してきつい言葉になったり、丁寧な言葉遣いができていなかったりする姿も子どもたちに見られ、そのような評価につながったと考えられます。悪気がなくても、話し方や伝え方によって相手が嫌な気持ちになったり、落ち込んでしまったりすることがあることに気付くことができるよう、授業での指導を充実させていきます。また、児童間でのトラブルがあった際には、当該児童だけではなく学級全体で考えていき、みんなで大切なことを共有していけるようにしていきます。

「やり切る態度」の項目にかかわって

"読書をしていますか"という項目の結果が保護者、教職員ともに毎年低い評価となっています。今年度の保護者アンケートの結果も約44%と最も低い評価となっており、年々評価が下がってきています。読書習慣の定着は、本校の子どもたちの課題の1つとなっています。

読書について	今年度	前年度	2年前
保護者 読書をしていますか	44. 2%	46.6%	47. 9%
児童 読書をすることがすきですか	72. 7%	66. 9%	68.6%
教職員 子どもたちは,本を読む習慣が身についていますか	62. 5%	58.8%	64.0%

児童アンケート「読書をすることはすきですか」では、高評価が72.7%となり、昨年度より5.8%高くなっています。教職員「本を読む習慣が身についていますか」の高評価が約63%と合わせて考えると、学校では読書をしても家庭ではなかなか読書をしていないという子どもの姿が予想されます。

このような結果から「週末の宿題に読書を取り入れる」「木・金曜日に子どもたちが本を借りにいけるようにする」など、比較的時間にゆとりのある週末の読書を子どもたちに勧める取り組みを行っていきます。 また、電子図書館が利用できるようになったことで、気軽に本を読むようになったと話す子どももおり、授業のちょっとした時間の活用も含め、子どもたちがもっと電子図書館を利用できるようにしていきます。

「生き抜く基礎」の項目にかかわって

"わからないことをたずねることができますか"という項目についておおむね高評価の割合を昨年度と比較すると、児童は1.1%増、保護者は5.6%減、教職員は9.3%増となっています。この結果から、子どもたちが学校ではわからないことを聞くことができていると子どもも教職員も捉えていますが、保護者の方

わからないことをたずねることについ て	今年度	前年度	2年前
保護者 自分から人にたずねたりお願 いしたりすることができますか	73.2%	78.8%	78. 0%
児童 わからないことをたずねること ができますか	83.6%	82.5%	83. 9%
教職員 子どもたちは,自分から人に たずねたりお願いしたりするように なっていますか	91.7%	82.4%	84. 0%

の評価はやや低くなっています。学校生活などで身近な友だちには聞けても、他の人にはなかなか聞くことができないという状況あると考えられます。または、学校でもなかなか尋ねることができない実態を感じられているのではないかと考えます。

子どもたちがわからないと言えないその背景には「わからないって言ったら周りになんて言われるのかな・・・」「間違っていたら恥ずかしい」などの思いがあるのではないかと思います。子どもたちのそんな思いを無くしていけるよう、日々の授業づくりや関係づくりに取り組んでいきます。そして、子どもたちが社会に出た時、自分の困ったことやわからないことが尋ねることができるよう、今を未来につなげられるよう取り組んでいきます。

「市からのおたずね」の項目にかかわって

児童の"いじめやなかまはずしをしていませんか"の項目では、おおむね高評価が90%を超えているものの、昨年度と比べ6.2%減となりました。児童アンケート「自分や友だちを大切

いじめやなかまはずしついて	今年度	前年度	2年前
児童 いじめやなかまはずしはし ていませんか	91.6%	97. 8%	89.3%

にしていますか」の項目と同様に、教育相談や調査、アンケート等を活用しながら日々の子どもたちの様子を把握し、早期発見・早期解決に努めるとともに、生活科や総合の学習の時間で学習してきたことや普段の友達との関わりを振り返りながら、すべての子どもが大切にされる学校づくりを進めていきます。また、保護者の方と連携も大切に取り組みます。お気づきの点がありました学校までご相談ください。

保護者の"学校は保護者の方や地域の方が授業などに参加する機会を設けていると思いますか"の項目では91.5%でした。今年度は、4年ぶりに学級懇談会や地区懇談会を実施することができ、子どもたちのことを保護者の方といっしょに話す機会を設けることができました。

学校への参加	おおむね 高評価
保護者 学校は保護者の方や地域の方 が授業などに参加する機会を設けてい ると思いますか	91.5%

3学期には、保々の集いや六年生を送る会、卒業式を実施する予定です。今後も、地域・保護者の方や地域の方に少しでも参加していただけるよう工夫し、地域・保護者の方と、地域とともにある学校づくりを進めてまいります。ご支援ご協力をよろしくお願いします。

※ 評点について…… 4:とてもそう思う 3:そう思う 2:あまりそう思わない 1:全く思わない ★おおむね高評価……評点4·3の合計

教職員アンケート

		質問項目	令和5年度				★おおむね	2高評価の	割合
		No.2~13 の主語は「子ども達」	4	3	2	1	今年	昨年	2年前
	1	子ども達個々のよさを引き出せているか。	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100%	88.2%	96.0%
豊か	2	場に応じた話し方や接し方ができているか。	16.7%	70.8%	12.5%	0.0%	87.5%	76.5%	64.0%
な	3	自分の思いを相手に話せているか。	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	87.5%	70.6%	76.0%
感性	4	人の話を聞く姿勢を身につけてきているか。	20.8%	75.0%	4.2%	0.0%	95.8%	70.6%	80.0%
	5	元気よくあいさつができているか。	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%	75.0%	76.5%	60.0%
やり	6	最後まで「やりとげる」ことができているか。	20.8%	70.8%	4.2%	4.2%	91.7%	82.4%	88.0%
り切る	7	家庭学習を進んでする習慣がついているか。	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	83.3%	76.5%	84.0%
る態度	8	読書の習慣が身についているか。	8.3%	54.2%	37.5%	0.0%	62.5%	58.8%	64.0%
度	9	自分からやってみようとしているか。	20.8%	62.5%	16.7%	0.0%	83.3%	70.6%	84.0%
生	10	早寝・早起き・朝ご飯等の生活リズムが身についているか。	39.1%	60.9%	0.0%	0.0%	100%	88.2%	96.0%
生きぬ	11	自分から人に尋ねたりお願いしたりできているか。	16.7%	75.0%	8.3%	0.0%	91.7%	82.4%	84.0%
く基	12	安全の約束やきまり等を守れているか。	41.7%	54.2%	4.2%	0.0%	95.8%	88.2%	100%
礎	13	「読み・書き・計算の力」が身についているか。	16.7%	79.2%	4.2%	0.0%	95.8%	64.7%	96.0%
学校	14	「育ちのプログラム」等を意識して教育活動をしているか。	50.0%	41.7%	8.3%	0.0%	91.7%	88.2%	96.0%
	15	「学び合う授業」を進めることができたか。	33.3%	54.2%	12.5%	0.0%	87.5%	82.4%	88.0%
富家庭	16	通信やHP等で学校や子どもの様子を伝えているか。	37.5%	58.3%	4.2%	0.0%	95.8%	76.5%	88.0%
1	17	保護者の思いを誠実に受け止めているか。	54.2%	45.8%	0.0%	0.0%	100%	88.2%	100%
地域との	18	少人数指導等ていねいな指導をしているか。	33.3%	54.2%	12.5%	0.0%	87.5%	88.2%	96.0%
通	19	子ども個々の違いを受け止め、理解や支援を適切に行っているか。	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	100%	88.2%	100%
連携	20	保護者や地域の方が授業等に参加する機会を設けているか。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100%	88.2%	80.0%